



第96号

発行日
2011年1月31日

発行所
福井市春山2丁目7番15号
社団法人 福井市シルバー人材センター

編集委員会
電話 0776(27)0701
FAX 0776(27)0779

— 新春特別号 —

— 飛躍の年2011の幕開ける —

輝く銀嶺目標に
元気いっぱいスタートだ!!



福井市内より白山連峰を見る (撮影: 岡島敏也)



新年のごあいさつ

理事長 伊與博子

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は幾多の試練を越えて当センターは設立30周年を迎え、記念式典をはじめ新公益法人移行のための臨時総会や「全国かぶと虫サミット」などのイベントが行われ、全て無事成功裡に終了することができました。これも会員皆様方の、並々ならぬご努力があつてこそと感謝申し上げます。

昨年5月、突然、奈良前理事長がご逝去され、私がお引き受けすることになり、今もなお責任の重さを痛感しているところがございます。私は、急速に進む少子高齢化の社会の中にあつ

て、シルバー人材センターの果たす役割は益々増大するものと確信しています。一方長引く景気低迷により、失業率は高く、厳しい状況が続いております。

こうした中、政府の事業仕分けにより、今年も補助金の縮減は避けられない状況にあります。健全な運営のため無駄を省き、事務費の見直しや寄付金の獲得にも力を入れて参りました。この31年目を当センター再出発の年ととらえ、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもとに、地域に根ざしたシルバーであり続けたいと思っております。

当センターの未来は、会員の皆様お一人お一人の肩に掛かっております。今後とも事業発展のため、皆様からのご協力を賜りながら、役職員一丸となり、この難局を乗り越えていきたいと思っております。

終わりに、会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

福井市長 東村新一



新年あけましておめでとうございます。

社団法人福井市シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年はシルバー人材センター設立30周年記念式典が盛大に挙行され、記念イベントとして11月に開催された「全国かぶと虫サミット」では、全国のかぶと虫ファンとの交流が図られ、福井市の自然環境を全国に発信できたものと感謝いたしております。

また、APECエネルギー大臣会合が福井市で開催され、原子力・エネルギー先進地の特徴をアピールするとともに、国内外に福井が誇るオンリーワンの技術や観光資源など福井ブランドのPRをすることができました。

さて、長引く不況の中、昨年はやや景気回復の兆しが見えてきたところですが、急激な円高が影響し雇用情勢は依然として厳しい状況が続いています。

こういった状況を踏まえて国では「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」の中で新成長戦略実現に向けた経済対策が進められており、その第一の柱に雇用・人材育成の支援が位置づけられたところです。国のシルバー人材センターへの援助は行政刷新会議「事業仕分け」により厳しい事業運営が求められていますが、貴センターにおかれましては、高齢者の就業の場としての役割を十分発揮され、さらに自主的かつ自立的な経営に向けた体制づくりに取組まれておられます。その結果、2500人を超える会員数になりました。このことはセンター各位の努力の賜物と深く敬意を表します。

本年は、公益法人制度改革関連3法に基づき一般社団法人から公益社団法人への移行を予定されておりますが、これを機会に一層の地域の活性化に寄与していただきたいと思います。

最後に、社団法人福井市シルバー人材センターの益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げて、新年の御挨拶といたします。

卯年の主な出来事



昭和14年

1939

- 双葉山が安藝ノ海に敗れ連勝が69でストップ
- ノモンハン事件（日ソ両軍の国境紛争事件）
- 第二次世界大戦勃発（ドイツがポーランドに侵攻）
- 福井市葬祭場が小山谷に完成
- 市制50周年記念式典が開催される

昭和50年

1975

- ベトナム戦争が終結
- 昭和天皇が初めてアメリカを公式訪問
- 三木首相が現役として初めて終戦記念日に靖国神社を参拝
- 福井市役所の新庁舎が完成
- 北陸自動車道(福井～高岡間)が開通

昭和26年

1951

- 三原山が噴火
- マッカーサーがGHQ最高司令官を解任される
- サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約締結
- 500円札(岩倉具視の肖像画)発行
- 福井人絹取引所が昭和17年以来の立会い再開

昭和62年

1987

- NTT株式上場
- 国鉄が分割・民営化されJRグループ7社が発足
- 世界の人口が50億人を突破
- 大韓航空機爆破事件
- 越前大仏(清大寺)が開創

昭和38年

1963

- 鉄腕アトムが放映を開始
- 大阪駅前全国初の横断歩道橋設置
- 日本初の高速道路(名神高速栗東～尼崎間)が開通
- ケネディ大統領がダラスで暗殺される
- 38豪雪で自衛隊出動(福井市で積雪213cm)

平成11年

1999

- EUでユーロを通貨として導入
- 能登半島沖で北朝鮮の不審船発見、銃撃戦
- 国旗国歌法が成立する
- 国内で初めて脳死臓器移植を実施
- 敦賀原発2号機で亀裂により原子炉が緊急停止



今日も元気な80代



高齢会員の紹介



新老人化と快老術のすすめ

西部地区
日新3班 勝山隆一(81歳)

昭和5年(1930年)1月2日生

現センターの立ち上げ時に、当時の職務上多少の関わりはあったが、急速に進展する高齢化社会に対応してセンターの業務も年々拡大され、介護保険等の新分野への進出がすばらしいと驚嘆している。

平成11年5月に漸く入会が認められたが、その直後から「業務推進委員」として7人の同志と新入会員や賛助会員の獲得等に2年間、まさに東奔西走した事が思い出される。

入会後に得た親しく言葉を交えられる友人・知人は両手に余るほどであるが、各々がその才能と持ち味を生かし絵画や手芸、声楽等に余暇を費やされ、中には個展や発表会を行うほど活躍されている方もおられる事に敬意を表したい。福町のN氏、乾徳のT氏、高木のI氏等、まさに多士済々であるが、特に家庭菜園作りと剪定のコツについては開発のM氏に面倒と迷惑を掛けた事を思い出

し、御無礼汗顔の至りである。

傘寿の節目を超えた現在の当面の目標は、健康維持である。満99歳で、今なお現役の病院長を務められている聖路加国際病院の日野原重明医師は「老いとは衰弱ではなく成熟する事」と、その著書「生き方上手」の中で新老人運動の旗揚げを宣言されているが、「新老人」とは、心身共に元気で、仕事やボランティアなどで持てる能力を社会のために使っている、或いは使える機会を伺っている、未だ現役志向の人に限るようだ。まさに「自主・自立、共働・共助」を唱えるシルバー会員そのものと解している。

私の座右の銘は「一笑一若、一怒一老」である。精神科医の故斎藤茂太医師の造語であるが、笑うことによってホルモンバランスや自律神経の働きが調整され、このことによって若さを保っているのだろう。

快老術の第一は、世間の目を気にせず気ままに生きるのが秘訣とか。人に迷惑をかけない不良老年化を奨めている。



自宅の庭で家庭菜園



シルバーの仕事を生きがいとして

北部地区
中藤島2班 嵐山サチ子(80歳)

昭和5年(1930年)年7月27日生

80年といえは長いようで短く感じますが、振り返ってみると昭和の時代は戦争のイメージで、空襲にあり、地震で家もつぶされ、水害にもあってよくも今日まで生き抜いてこられたものと思っております。

私は、主人を亡くした後、26年間働いた職場を定年となりましたが、その時シルバー人材センターのことを聞きました。まだまだ働ける元気があったので、少しでもお手伝いをしたいと思い入会しました。

私が行った仕事は、奥様を亡くされ困っているご主人宅のお掃除と食事作りで、今まで経験してきたことを活かすことができ、そのうえどれもおいしいと感謝されることにやりがいを感じました。

次に一人暮らしの女性宅の清掃の仕事をさせて

いただきました。その方は私が行く日を待っていて下さいました。ところがしばらくするとその方が体調を崩され、ヘルパーの免許を持っておられる方にバトンタッチし、今は買い物だけさせていただきます。

このように、シルバー人材センターが存在することに、私はもちろん、発注者の方々も大変喜んでおられました。

在会10年を超え、これまで少しでも人々のお手伝いできたことに感謝しております。これからは、体力の続く限り自分の好きな踊りや歌に夢と希望を持って、楽しく人生を歩んでいきたいと思っております。



買い物をする嵐山さん

年男・年女の抱負

今年卯年。年男・年女の皆さんに次の3つの質問に答えていただきました。

- ① 健康面で気をつけていること
- ② 昨年(平成22年)印象に残ったこと
- ③ 今年、是非挑戦したいこと



マイペースでのんびりと

中央地区 宝永3班 石森英次

- ① 昨年夏、狭心症の発作で入院・手術。以来ずっと薬で治療中。無理の効かない体となりました。
- ② プロ野球西武ライオンズが、最後の試合でロッテに逆転され優勝を逃した事。悔しくてその晩眠れなかった事。
- ③ 欲張らず、無理をせず、のんびりと歌でも歌って過ごしたい。(カラオケ大好き)



健康でこそその長寿

西部地区 湊5班 石倉幸次

- ① 毎日の規則正しい食事と生活習慣が第一と考えています。
- ② 尖閣諸島や北方四島などの領土問題。
- ③ 当センターの特別正会員会(福寿会)の会員の皆さんが、健康で楽しく行事に参加していただけるよう今年もお世話できたらと思います。



笑顔

中央地区 春山4班 岡野道枝

- ① 食事に気をつけ、心おだやかに過ごす。
- ② 孫達が、大学、高校に入学。家族が元気に過ごすことができました。
- ③ 好きなパッチワーク、花いじり、また人と逢うときは最高の笑顔と素直な心でいたいと思う。



一日一日を大事にする事

西部地区 日新4班 廣瀬きみ子

- ① 72歳、まだまだこれからという気持ちで、元気に前向きに頑張りたいと思います。
- ② 可愛い元気な孫と楽しく過ごさせてもらった事です。
- ③ 物忘れをするようになったので、読書、字を書く、カラオケ等々、頭のトレーニングをします。



人生思いやりの心

東部地区 啓蒙1班 谷口高雄

- ① 毎日歩くように努めています。時々プールに行っています。
- ② 8月から12月の間、福井県労働状況調査員としてがんばった事。
- ③ 友と共に健康でありたい。



登山が生きがい

南部第1地区 木田1班 佐々木隆之

- ① 文殊山に週1回登って、足腰を鍛えている事。
- ② しめ縄作りの仲間と、大野の刈込池までハイキングした事。
- ③ 本州縦断(青森県から山口県まで)のドライブをしたい。



自分を頑張ろう!!

東部地区 岡保班 松山優貴子

- ① ま(豆)、ご(ゴマ)、は(ワカメ)、や(野菜)、さ(魚)、し(しいたけ)、い(いも)が一日で摂れるよう、栄養バランスを考えながらゆっくりよく噛んで食事をしている。
- ② シルバー人材センターに入会でき、保育士の資格を活かした事。
- ③ “おいしい食卓は人生を笑顔にする”可愛い孫達が「ばあちゃんの作った料理おいしい〜!」と笑顔でほおぼる姿を目標に料理作りに励みます。



「お蔭さまで」今を生きる

南部第1地区 足羽1班 山内和子

- ① 食生活を大切にして、呼吸法で体調を整える。
- ② 8月に「ほ〜と&チャレンジ教室」と11月に「気功教室」を皆さんのお蔭で開設できた事。
- ③ 私のできる事を、誠意を持って行うよう努めたい。



夢に挑戦!

南部第2地区 社北1班 牧野 歓 男

- ① 毎日の散歩、早寝・早起き。
- ② 現役生活（自営）に終止符をうったこと。
- ③ 第二の人生も元気で働く事。



円満な心に福招く

足羽地区 六条班 荒川 洋 美

- ① 早寝・早起き。食養生。
- ② 異常気象。春夏から冬へと！暑かったよな～。
- ③ うさぎ年。長い耳で心を聴き、一人一人に添った人権相談に努める。



笑顔で対話

南部第2地区 清明1班 川 口 きよ子

- ① 規則正しい食生活。
- ② 猛暑。
- ③ ボランティアで、多くの方の笑顔に出会うための創意・工夫をする。



目指すはもちろん100歳!!

清水越廼地区 越廼班 長谷川 英 夫

- ① 自家菜園で採れた新しい食材を、栄養バランスを考え、塩分控えて調理して食べています。
- ② 定年後、シルバーで老人介護施設宿直員として10年間、仕事のできた事。
- ③ 今している仕事を頑張る。



楽しみながら挑戦

北部地区 中藤島2班 斉藤 幸 夫

- ① 常に平常心を保つよう努めています。
- ② NHK大河ドラマ「龍馬伝」。
- ③ 棋力（囲碁の強さ）のアップで、年間200勝チャレンジ。



明るく生きる事

清水越廼地区 清水南班 田 島 繁 子

- ① 詩吟、民謡、日舞、スポーツ、ゲートボール、グランドゴルフなどの多くの趣味を持って、皆さんとお話する事。
- ② センター設立30周年記念勤労感謝の集いで、清水すげ笠音頭を踊らせてもらった事。
- ③ 卯年に生まれ、今年72歳になりました。今年も元気にボランティア活動ができればと思っています。



一日一日を大切に

北部地区 明新1班 大久保 節 子

- ① 規則正しい食生活。私はご飯（米）が大好きです。
- ② 週2回の施設ボランティアで、たくさんの方々と出会えた事。
- ③ 99歳の母の介護を楽しく続ける事。



人にも仕事にも思いやり

美山地区 美山班 山 内 守

- ① 腹八分目でまめに動く。
- ② 1月の健康診断で糖尿病と診断された。10月には急に膝痛に。健康第一。
- ③ 熱中できるような趣味を見つけてチャレンジする。



健康第一、悔いのない一年

足羽地区 麻生津2班 加藤 鉄 男

- ① 規則正しい生活。
- ② 友人とハワイに行ったこと。
- ③ 現在、福祉関係の仕事とボランティアに行っているが、この1年成果が上がるように頑張る。



愛情、健康、感謝

美山地区 美山班 飯塚 政 子

- ① 1週間に2～3回プールに行って、体力作りをしています。
- ② 孫達が、私たち夫婦を温泉へ招待してくれたこと。
- ③ 家族全員が健康で明るい家庭でありますよう、頑張っておごす。



私の趣味・特技

—シルバー時代を有意義に—



私の趣味人生

南部第2地区
社北3班 関西 勝

私の趣味は？と聞かれたら、迷わずスポーツをすることと答えます。そして野球・ソフトボール歴44年、ゴルフ歴39年、バウンドテニス歴20年、現在も継続中と言います。

社会人になりたての頃、福井でソフトボールが盛んになりチーム作りに誘われたのがきっかけで、44年後の現在もシニアソフトボールのチームでピッチャーをしています。ピッチャー歴は44年で、今後更に10年以上続けたいと思っています。

ゴルフは、得意先の社長と上司に勧められてはじめてのが運のつきで、ゴルフクラブのメンバーにまでなり、今も続けています。ベストスコアは79ですが、最近では100を切るのがやっとです。

バウンドテニスは、セカンドスポーツとして、

冬季の体力維持や運動感覚をなくさないために行っています。クラブ長として、県や市のバウンドテニス協会の会合に出席したりクラブの運営に携わったりしています。

このように3つの競技を20年以上続けているものですから、体力的にはまだまだ若いし、長生きしようと思っています。そして孫と一緒にこれらのスポーツをする日が来ることを楽しみに汗を流しています。

一方、文化的な趣味としては、パソコンによるインターネットライフを楽しんでいます。シルバー人材センターのパソコン同好会に入会し、毎月第2・第4火曜日の例会に参加し、皆さんとパソコンのいろんな楽しみ方をお互いに勉強し、ボケ防止としてのパソコンライフを楽しんでいます。



ピッチャーとして活躍する関西さん



これまでの趣味を活かして

南部第2地区
社北2班 近藤 真由美

私は、地図帳で見知らぬ土地を想像したり、楽譜があるとリコーダーを吹いたりして曲想を感じることが好きな子どもでした。

56歳のころから朗読に興味を持ち、吉永小百合の広島原爆の朗読、遠野の昔話語りに興味を抱きました。デイケアで朗読をさせていただく機会に、唱歌や童謡を織り交ぜたところ、利用者の方が一緒に歌われ「おはなし亭コンコン」の形ができました。

その後、全くの一期一会でしたが、路上で見ず知らずの方から「私の曾祖父は三岡八郎という人物だから、あなたも私を信用してこの要件お願い、県庁前に銅像があります。」と用事を頼まれました。迂闊にも福井藩の三岡を知らなかった私は、

お花見を兼ねて県庁へ。「由利公正！あの方の曾祖父は五箇条の御誓文？」これを機に郷土の歴史に興味を持ち、福井市歴史ボランティアに登録しました。

そして昨年は福井県ブランド営業課企画の「女性落語家養成講座」で、露の都師匠のもとで落語のお稽古に励みました。

今年からは、今までの趣味をどのように組み合わせれば子育て支援広場やデイケアの高齢者の方々と共に喜べる、生き活きとした15分の場となるような演出を考えています。

もう一つ、内容の濃い越前国福井藩の歴史の勉強を重ね、いろいろな機会でお初・お江の登場する演出を考え、お伝えすることが課題です。



落語を語る近藤さん

愛好家400人が参集

「全国かぶと虫サミット」を開催

コンテストや講演会など

11月13日(土)～14日(日)、福井市民福祉会館をメイン会場に、センター設立30周年記念事業として「全国かぶと虫サミットin福井市」が、全国各地から約400名の参加者のもと盛大に開催されました。

幼稚園児や小学生による「歌とリズムダンス」、「子供太鼓」のオープニング、多くの来賓の方々に参加をいただいた式典に引き続き、参加者が持ち寄った幼虫のコンテスト（オスは重さを競うジャンボコンテスト、メスは色つやなどの容姿を競うミスコンテスト）が行われました。

その後、生命を育む尊さをテーマにした記念講演が行われ、続いてカブトムシの研究家らが飼育の在り方などについて意見交換がありました。

別室では、世界のカブトムシやクワガタムシの展示や、昔遊び体験・紙芝居・折り紙などのコーナーが設けられ、“カブトムシファン”で会場は終日大賑わいでした。



コンテストの様子



入賞者に賞品が授与される

すみれ俳句会

体重を小指で支える初湯かな

武 沢 達 男

花かつお踊り転げる雑煮椀

豊 岡 一 馬

曾孫の笑顔はじける年賀状

齊 藤 節 子

日の本に生ある幸や福寿草

浅 田 美 代 子

花八ツ手バス待つ庭に咲き誇り

石 丸 照 子

雲ポカリちよつと小春の碧い空

高 塚 美 楽

信号機待たせておりし凍る径

吉 村 照 代

不似合いなマニキュア巫女の初おみくじ

島 津 紀 代 子

ポケットのメモが頼りの年の市

藤 田 ミ ツ

【五行歌】

宮 本 滋

ひとり逝く

またひとり

ひたすらに

生きてる私

秋の夕暮れ

数々の
思い出連れて

クラス会

時計の針よ

生まれ



年の初めに 門松を立てて祝う

～門松講習会開催～

講師 足羽地区酒生2班 清水啓二

昨年の12月14日、恒例となった門松講習会をワークプラザで開催しました。8名の参加者があり、門松の由来や作り方などを一通り学んだ後、竹の斜め切りから実技に入りました。一番難しい作業のため、なかなか角度が合わず、参加者は早速難しさを体験しました。竹を組立てた後は、一对の門松が左右対称になるよう飾り付けに気をつけ、高さ150cmほどの立派な門松が完成しました。

以前はセンターの各施設に飾るために作っていましたが、口コミで評判が広がり、市の施設や大手企業などから注文が増え、お陰様で今年は計14か所に納めさせていただきました。

今後もより多くの会員の方々に参加していただき、良い素材集めと技術の向上を目指し、お客様に喜んでいただける立派な門松を作ることができるよう頑張っていきたいと思います。



門松作業に取り組む会員

新しい仲間です

(公民館単位)
(敬称略)

(平成22年10月～12月に入会された95名の方々)

- 宝永 井上三生子 加藤孝一
- 順化 松田憲二
- 春山 野村正三 黒川ミツヨ 坂井栄一
- 松本 佐々木洋一 永杉敏子 三上幸雄 畑 鐵夫
宮下富江
- 旭 中道 武 松山幸治
- 日之出 清水与吉
- 円山 和田 敦 横山誠一 松本レイ子
- 和田 朝倉多美子 嶋崎敏雄 木戸 繁
- 啓蒙 野阪光枝 孔村順子
- 岡保 重房香代子
- 東藤島 青柳千恵子 藤塚隆久 河原光昭 矢戸聖志
富田友弘
- 湊 堂越玉枝
- 西藤島 山岸建二
- 日新 山村しのぶ 毛利康子 意元秀夫 高橋キミ子
- 国見 建本七郎兵衛
- 鷹巣 丸山俊男 丸山喜美恵
- 鶉 佐野美耶子
- 大安寺 見寺喜代子 中出幸男
- 豊 小林みどり 島村陽一

- 木田 永田利文 一橋静代 北 敬二
- 足羽 川之上昭夫 中埜文子 朝倉きよ美
- 社南 森岡憲次 吉田久美子 細川昌保 川崎政幸
- 社西 石井康行 川湊貴良司
- 社北 牧野歆男 中尾健三郎 中尾アイ子
- 清明 嶋田政信 伊塚多造
- 東安居 上田二三枝 堀川伸一 大塚幸雄 岩本忠則
- 安居 山本順子 石橋洋子
- 中藤島 山口まり枝 清水定尾 松田富江
- 河合 西江傳志 中野昭一
- 森田 西山真知子 渡部尚純 山口栄治
- 明新 安原信夫 朝倉繁一 萬谷俊明
- 東郷 井野義勝 山崎悦子
- 酒生 秋田由岐江 川西孝博
- 一乗 平井佐知子 伊與伊津夫
- 上文殊 磯野 確
- 清水西 横田一夫 堀江房枝
- 清水南 木村信一 荒井彦左工門
- 清水北 結城 長 桜井真由美 荒木儀一 伊藤義晴
丹後洋子
- 美山 森田守生 吉田吉信 吉村廣子

H22.12.31現在会員数 男 1,477名 女 1,054名 計 2,531名

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年、福井市シルバー人材センターは設立30周年を迎え、様々な行事が催されました。会員の皆様方と親しく交わりを持ち、共に活動できましたことに心より感謝申し上げます。

最近自己中心的で不安な激動の社会であります。誰かのために何かできるということは生きる喜びや生きているという実感に結びつく大事なことだと思えます。

これからも社会とつながり、健康で生き生きと喜びを感じ、活動を続けられることを願って止みません。

今年も皆様にとって豊かな恵みの年となりますように。(川田民子)

●編集委員● 小谷克朗、石森英次、松村 眞、川村 淳、谷口さかゑ、近藤博子、川田民子、岡島敏也、成清安正

会員のおくやみ

(平成22年11月～23年1月21日)

- 湊地区 浅居文一さん
- 社西地区 山田甚次郎さん
- 社北地区 前川 等さん
- 河合地区 魚江章三さん
- 森田地区 高木忠男さん

心からご冥福をお祈りいたします。